

令和 6 年度（第 1 期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・外国人留学生特別選抜）

入学試験問題（小論文）

注 意

- 1 試験時間は 1 2 0 分。
- 2 問題紙は 6 枚（表紙を除く）、解答紙は 4 枚。
- 3 設問Ⅰ、設問Ⅱの解答はそれぞれ別の用紙に記入すること。

設問 I

文章を読んで次の問いに答えなさい。

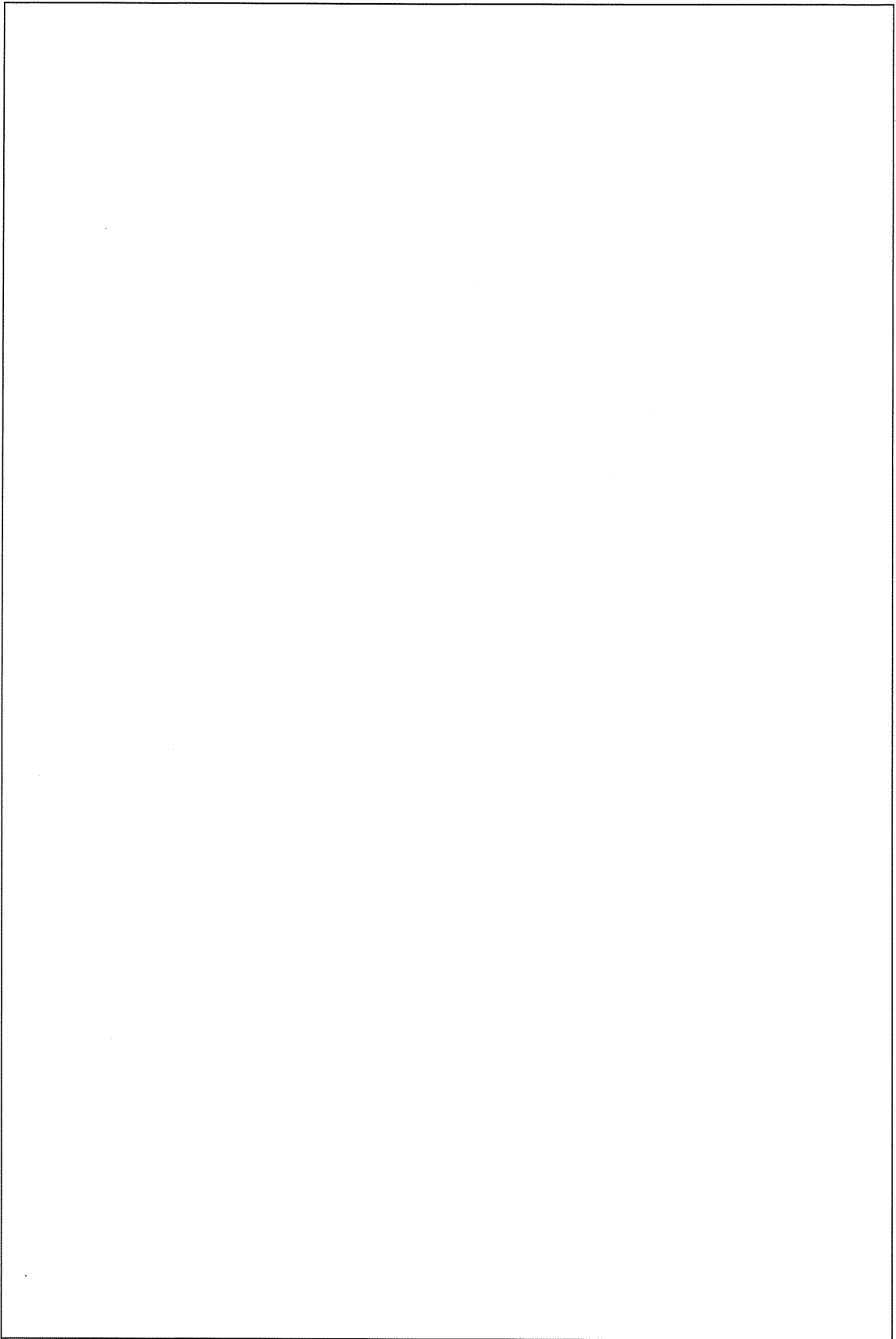
- (1) 本文の内容を 200 字以内でまとめなさい。
- (2) あなたは教養があるとはどういうことだと考えるか。あなたの出身地（国・地域）での「教養」に対する考え方も含めて、あなたの考えを 400 字程度で述べなさい。

ここに当該文献の p.98, L.-4 から p.104, L.6 までの部分が掲載されています。

なお, p.でページ数を表します。

L.でページ先頭からの行数を表し,

負数の場合はページ末尾からの行数を表します。



汐見稔幸 (2021)『教えから学びへ 教育にとって一番大切なこと』河出書房新社、98-104
頁より一部改変。

設問Ⅱ

次頁以降の【図表 1】～【図表 4】は、独立行政法人労働政策研究・研修機構『JILPT 調査シリーズ No.138 大学等中退者の就労と意識に関する研究』（2015 年）のうち、全国のハローワーク（公共職業安定所）に来所した大学等中退者を対象とした調査結果*の一部である。これら 4 つの図表を見て次の問いに答えなさい。

- （１） 図表から読み取ることができる大学等中退者の特徴について 400 字以内で論じなさい。
- （２）（１）の解答をふまえ、さらに研究を深めていく場合、あなたであればどのような問題意識のもとで、どのような方法によってどのようなテーマの研究を進めていくのか。あなたの考えを 400 字程度で述べなさい。

*調査名：「大学等を中途退学された方の働き方と意識に関する調査」

調査期間：2014 年 8 月～11 月

調査対象：全国のハローワークを利用する大学等中退者（回収数：1,107 票）。なお、分析では、年齢が 39 歳以下の若年者に対象を限定し、無効票、および年齢が 40 歳以上であるケースは除いてある。そのため、分析対象者数は、1,095 名である。また、大学院中退者に関しては、分析には使用しているが、ケース数が少ないため、参考値としてのみ掲載されている。

図表 1 最も重要な中退理由

（出典）独立行政法人労働政策研究・研修機構（2015）『JILPT 調査シリーズ No.138 大学等中退者の就労と意識に関する研究』、74 頁をもとに作成。

図表 2 大学等進学選択時の進路意識（中退理由別、大学中退者のみ）

（出典）独立行政法人労働政策研究・研修機構（2015）『JILPT 調査シリーズ No.138 大学等中退者の就労と意識に関する研究』、80 頁をもとに作成。

図表 3 中退した直後にしたいと思ったことと実際にしていたこと（学校種別）

（出典）独立行政法人労働政策研究・研修機構（2015）『JILPT 調査シリーズ No.138 大学等中退者の就労と意識に関する研究』、97 頁をもとに作成。

図表 4 中退時や中退後の就職支援に対する要望について（自由記述を分類）

（出典）独立行政法人労働政策研究・研修機構（2015）『JILPT 調査シリーズ No.138 大学等中退者の就労と意識に関する研究』、108 頁をもとに作成。

令和6年度 （第1期試験）

東北大学大学院教育学研究科博士課程

（前期課程・一般選抜および社会人特別選抜および
外国人留学生特別選抜）

臨床心理学コース

入学試験問題（専門科目）

注 意

1. 試験時間は120分。
2. 問題紙は1枚（表紙を除く）、解答紙は5枚。
3. 解答は所定の用紙に記すこと（設問Ⅰ～設問Ⅲの解答は各1枚の解答紙を用いて、設問Ⅳの解答は2枚の解答紙を用いて、(1)～(4)を1枚目、(5)～(8)を2枚目に記入すること）。

…………臨床心理学コース…………

【設問Ⅰ】 臨床心理学研究における（事例研究を含む）質的研究と、量的研究に関して、その意義と重要性、また、気をつけるべき点を述べなさい。（20点）

【設問Ⅱ】 重度の肥満の A さんは、このままの食生活を続けていると糖尿病になるリスクが高いと医師から言われていますが、なかなか実行することができていません。A さんの両親も同様に肥満で、父親は糖尿病に罹患、悪化し、さまざまな合併症を起こしています。A さんの言い分としては「食生活を改善すれば、糖尿病は防げるかもしれないけれど、気分転換ができなくなって気持ちが滅入りそう。また食事は家族との楽しい時間なのでその楽しみがなくなるのはつらいし、健康的な食事を取ろうとすると弁当を持参するなど自分も妻も手間がかかる」とのことです。A さんの現状についてヘルスビリーフモデルを用いるとどのように理解できるか、ということについて述べた上で、適切だと考えられる心理支援について述べなさい。（20点）

【設問Ⅲ】 心理学的支援を開始するにあたっては、一般的に支援対象者の相談歴・受診歴（現在の相談・受診状況を含む）を聴取するが、このことの意義について述べなさい。（20点）

【設問Ⅳ】 以下の用語をそれぞれ5行程度で説明しなさい。（各5点）

- (1) 精神保健指定医
- (2) 陽性症状・陰性症状
- (3) 社会的離脱理論
- (4) 基本的帰属錯誤
- (5) デス・エデュケーション
- (6) スクィグル
- (7) 交感神経系
- (8) 無作為化比較試験

(以下余白)